「令和3年度に実施した仕事」の振返りシート(A: 裁量有)

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

₫	5 11 /	美名 称						귿	⋾₩⋗≠	住宅事業費	*[=	岭之		5人上 1		‡ 2	月 15	
				г <u>.</u> Т		± ,	ΞT								~ 1 += +.1 ==	Τ,	⊢ ж □	T_
-										社会福祉費 目 3					老人福祉費 事業番号 6			
<u> </u>	事業の種別 □ 市単独 □ 補助対象 □ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)																	
担当部署・課長名 地域包括ケア推進(高齢介護) 課 高齢者支援 係 課長名 石嶋 洋平										<u>[</u>								
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。										_	2							
【【随声文】 乌噘着怪健稳犯(八)堆)谁											51							
1.0						- /)							■た あ	(ページ) 5 あらわすもの(対象指標)				
						ていますか。 				① の対象数や量を、あられる単身高齢者世帯数・高齢者の						日信テノ		
	つ、	自力による				F以上居住し、住宅に困窮し、か 誰な単身高齢者または高齢者のみ				半岁间即在它内数。向即在076					, C 15 20			
	の世帯。 (都営)都内に3年以上居住し、住宅に困窮し、かつ、自力によ																	
	る住宅の確保が困難な単身高齢者または高齢者のみの世帯。																	
1									こ]	こ] ② の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)								
C						を提供することによ				供給住宅数							_	
の	の一の一の生活の女性と福祉が指揮している。																	
仕事	⊙	そのため) に 恒	Jをし	<i>、</i> ましたか。				_		くらし	行いま	した	か(活動指標))			
の					アフリー設備 提供する(者					事業費総額	迫							
目	者在	在宅サービス	スセン	ソターブ	が併設してい	いる)。ま	た、	住宅	}									
的	には	は管理人(ワ	フーテ	デン)フ	が居住し、信 生活の相談・	主宅の維持	管理	、入										
	者だ	が安心した生	主活を	を送れる	るための配慮	憲をしてい	る。	現	` →									
	在、市内にはピア芋窪(借上げ市営)・ピア向原(都営)、ピア清原(都営)の3か所に計4棟・55戸のシ																	
	ルバーピアが整備され、4人のワーデンが配置されてい																	
<u> </u>	る。					\B.+ 0 + BB - +)/=+ F c				成果目標			
				_	単位	過去2年間の				の実績 令和2年度実績		当該年度 令和3年度実績					宗 令和5年度1	口堙
	_			$\overline{}$	\rightarrow	単身高齢者世帯 6,279			2 牛皮夫領 6,481			サ 及 夫 禎前 齢 者 世 帯 6		71/10 4 + 及口示	+	日和し十次に	⊒ îπ	
2	Ż	付象指標	1 の数値		値 世帯					が み世帯 4,833 R2.4.1現在	3	高齢者のみ世帯 4,8 R3.4.11		,860	0		/	
						H31.4.1現住		いい						T				$\overline{}$
指揮	Þ	 成果指標	2	②の数値 戸		55					1	55						
標の	<u> </u>					4				55			•					
推移								ightarrow			_					_		
エクフ		コ 煙		の目標値設定			_	<u> </u>		55				55				
移	E	目 標	目標	值設定	定の考え方	を支援する	<u></u> ろたと	<u> </u>	前年度	55	きとし	た。		55				
移	E	∃ 標	目標	值設定		を支援する		か、 前	前年度	55	*とし	た。		55				
移		目 標 目	日標入居	值設定	定の考え方 高齢者の生活	を支援する				55						1		
核	 洁	舌動指標	目標 入居 3	値設定 する高 の数(定の考え方 高齢者の生活 値 円	20,87	7,35	53	20,	55 実績を目標 749,295		20	,646,2	15				
移	 洁	舌動指標事業費	日標入居	値設定 する高 の数(定の考え方 高齢者の生活 値 円	20,87	7,35 7,35	53 53	20,	55 実績を目標 749,295 749,295		20	,646,2 1,646,2	15 15	※人件費の所要人			
移	討	ま業 費 一般財源	日標入居 3	値設定 する高 の数値 実績)	定の考え方 高齢者の生活 円 円 円	20,877 20,877 12,488	7,35 7,35 8,66	53 53 63	20, ²	55 実績を目標 749,295 749,295 229,814		20 20 12	,646,2 ,646,2	15 15 35	「人」で表わしま ついては時間数で	すが、 の表示	一時的なた	±事に ます。
	洁	手 業 費 一般財源 特定財源	目標入居 3	値設定 する高 の数(実績) ・都・1	定の考え方 高齢者の生活 値 円 円 他) 円	20,877 20,877 12,488 8,388	7,35 7,35 3,66	53 53 63 90	20, 20, 12, 20, 8,	55 実績を目標 749,295 749,295 229,814 519,481		20 20 12 8	,646,2 ,646,2 ,073,93	15 15 35 80	「人」で表わしま ついては時間数で その場合単位を「	すが、 の表示	一時的なた	±事に ます。
3	財源	舌動指標 事業費 一般財源 特定財源 (うち	1日標入居 3 (国・) 受益	値設定 する高 の数(実績) ・都・(括者負担	定の考え方 高齢者の生活 値 円 円 円 他) 円	20,877 20,877 12,488	7,35 7,35 8,66 8,69	53 53 63 90	20, 20, 12, 20, 8,	55 実績を目標 749,295 749,295 229,814 519,481 546,481		20 20 12 8	,646,2 ,646,2 ,073,93 ,572,28	15 15 35 80 80	「人」で表わしま ついては時間数で その場合単位を「 さい。 人件費(再任用	すが、 の表示 時間」 職員以	一時的な(も可としる に変更して	±事に ます。
3経	財源	手 事業 事業 一般財源 特定財源 (うち 所要人数(F	目標 入居 3 (国・) (国・) (国・) (国・) (田・	値設定する高 する高 の数値 実績) ・都・付 話者負担 用以外)	定の考え方 高齢者の生活 値 円 他) 円 但) 円	20,877 20,877 12,488 8,388	7,35 7,35 3,66 3,69	53 53 53 90 90	20, 20, 12, 20, 8,	55 (実績を目標 749,295 749,295 229,814 519,481 546,481 0.1		20 20 12 8	,646,2 ,646,2 ,073,93 ,572,28	15 15 35 80 80 0.1	「人」で表わしま ついては時間数で その場合単位を「 さい。 人件費(再任用 年間単価は、 { 時間単価は、 {	すが、 の表示 時間」 職員以 3,25C 4	一時的な(も可としる に変更して	±事に ます。
3	財源	手業費 一般財源 特定財源 (うち) 所要人数(呼所要人数(呼	目標入居 3 (国・) (国・) (国・) (日) (値設定する高 する高 の数(実績) ・都・付 話者負担 用以外)	定の考え方 高齢者の生活 値 円 円 他) 円 型) 円	20,877 12,488 8,388 2,413	7,35 7,35 8,66 8,69 3,69	53 53 53 90 90 90 9.1	20, 20, 12, 3, 4, 2, 4	55 実績を目標 749,295 749,295 229,814 519,481 0.1 0.0		20 20 12 8	0,646,2 0,646,2 0,073,93 0,572,28 0,689,28	15 35 80 0.1 0.0	「人」で表わしまで表わります。 「人」で表わります。 その場合単位を「 人件費(毎は、 年間間単価は、 で計算拠」令和 「算出根拠」令和	すの時 職3,25C 4。度	一時的な伝 も可としる に変更して 以外) 0,000円 ,200円 表決算数値	±事に ます。 こくだ
3経	財源	事業費 一般財源 特定財源 特定財源 所要人数係 所要人数係 所要人数係	目標 入居 3 (国 ・ 毎 任 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	値設定する高の数値 実績) ・都・位 者負担 用以外) 用)	定の考え方 高齢者の生活 値 円 他) 円 他) 円 し) 八 人 (h) 円	20,877 20,877 12,488 8,388	7,35 7,35 8,66 8,69 3,69	53 53 53 90 90 90 9.1	20, 20, 12, 3, 4, 2, 4	55 (実績を目標 749,295 749,295 229,814 519,481 0.1 0.0 838,000		20 20 12 8	,646,2 ,646,2 ,073,93 ,572,28	15 35 80 0.1 0.0	「人」で表わしま ついては時間数で その場合単位を「 さい。 人件費(再任用 年間間単価は、 で計算してくだ	すの時 職3,25C 4。度	一時的な伝 も可としる に変更して 以外) 0,000円 ,200円 表決算数値	±事に ます。 こくだ
3経	財源 人件費 (目	手 業 事業 事業 一般財源 特定財源 「行要人数係 所要人数係 職員人件費	目標居 3 (国・ 5受任任用 (再任用任用任用任用任用任用任用任用任用任用任用任用任用任用任用任用任用任用任用	値設定する高 する高 の数値 実績) ・都・付 話者負担 用以外 E用以外 E用以外	定の考え方 高齢者の生活 値 円 円 他) 円 円 世) 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	20,877 12,488 8,388 2,413	7,35 7,35 3,66 3,69 0 0	53 53 63 63 90 90 90 90 00 00	20, ¹ 20, 12,; 8,; 2,;	55 実績を目標 749,295 749,295 229,814 519,481 0.1 0.0 838,000		20 12 8 2	0,646,2 0,646,2 0,073,93 0,572,28 0,689,28 0 0	115 35 80 80 0.1 0.0 0	「人」で表わしまで表わります。 「人」で表わります。 その場合単位を「 人件費(毎は、 年間間単価は、 で計算拠」令和 「算出根拠」令和	すの時 職3,25C 4。度	一時的な伝 も可としる に変更して 以外) 0,000円 ,200円 表決算数値	±事に ます。 こくだ
3経費	財源 人件費(目安)	事業費 一般財源 特定財源 特定財源 所要人数係 所要人数係 所要人人件費 職員人件費	目標居 3 写 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	値設定する高 する高 の数値 実績) ・都・付 話者負担 用以外 E用以外 E用以外	定の考え方 高齢者の生活 値 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	20,877 12,488 8,388 2,413 83 ² 21,708	7,35 7,35 3,66 3,69 0 0	53 53 63 63 90 90 90 90 00 00	20, ¹ 20, 12,; 8,; 2,;	55 (実績を目標 749,295 749,295 229,814 519,481 0.1 0.0 838,000		20 12 8 2	0,646,2 0,646,2 0,073,93 0,572,28 0,689,28	115 35 80 80 0.1 0.0 0	「人」で表わしまで表わります。 「人」で表わります。 その場合単位を「 人件費(毎は、 年間間単価は、 で計算拠」令和 「算出根拠」令和	すの時 職3,25C 4。度	一時的な伝 も可としる に変更して 以外) 0,000円 ,200円 表決算数値	±事に ます。 こくだ
3経	財源 人件費(目安)	手 業 事業 事業 一般財源 特定財源 「行要人数係 所要人数係 職員人件費	目標居 3 写 医 五 再 再 便 再 任 任 任 任 任 任 任 任 任 任 任 任 任 任 任 任	値設定である。 の数値 きにある。 ・都・性 ・都・性 ・都・性 ・野田以外 ・田以外 ・田以外 ・田以外 ・田以外	定の考え方 高齢者の生活 値 円 円 他) 円 円 世) 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	20,877 12,488 8,388 2,413 83 ² 21,708	7,35 7,35 3,66 3,69 0 0	53 53 63 63 90 90 90 90 00 00	20, ¹ 20, 12,; 8,; 2,;	55 実績を目標 749,295 749,295 229,814 519,481 0.1 0.0 838,000		20 12 8 2	0,646,2 0,646,2 0,073,93 0,572,28 0,689,28 0 0	115 35 80 80 0.1 0.0 0	「人」で表わしまで表わります。 「人」で表わります。 その場合単位を「 人件費(毎は、 年間間単価は、 で計算拠」令和 「算出根拠」令和	すの時 職3,25C 4。度	一時的な伝 も可としる に変更して 以外) 0,000円 ,200円 表決算数値	±事に ます。 こくだ

境 介護保険制度の充実をはじめ、サービス付き高齢者向け住宅など、新たな高齢者住宅施策が進み、一般民間住宅のバリ変 アフリー化も進展していることから、シルバーピアといったこれまでの高齢者住宅施策の必要性はやや低下してきてい化 る。

事	業	名	称	高齢者住宅事業費[高齢者住宅事業]						
担当	部署	• 課 🛭	長名	地域包括ケア推進	(高齢介護)	課	高齢者支援	係	課長名	石嶋 洋平

5市	この仕事に関して、名について	3和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識							
	市の借り上げ住宅において、令和2年度末に空き家となった単身世帯が1戸あり、令和3年度に1世帯入居があったため、空室はなし。								
の									
見									
		あたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、 を記載してください。 (複数回答可)							
6	□ 取り組んだ	取組手法:							
市民協	✓ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体:)⑦後援・場の提供 ⑧その他()							
働	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点								
		とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記)							
	市の借り上げ高齢者住宅	5の全さ多状態の解泪。							
7	(2)(1)の課題解決に	向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。							
課	八店有券来でし、「巴市	PUI AIA W J L 。							
題									
		後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) アニュルス・供 ト 料 及び供 ト 期間 終了後の方向性について検討							
	市の借り上げ高齢者住宅について、借上料及び借上期間終了後の方向性について検討。								
8		の仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)							
	施策名: 高齢者保健	福祉の推進							
		境の変化等により成果が減少している 🗌 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名())							
		7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)							
9		持 □縮小 □休止 □廃止							
	【取組内容】 市の借り上げ高齢者住宅について、借上期間終了後の方向性含め高齢者住宅施策内容について検討する必要があ								
今後	マンドンエリの関合は	c石にフviC、旧上州山於」及V/川山は占め向配日は七加宋21台にフviC快討 9 句必安かめる。							
の方									
白		あたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等							
性	カ州5年度木で信上則 	間が満了するため、その後のあり方について検討する。							